

学ぶ楽しさ無限大!

自由大学通信

Vol.51 平成 28 年 7 月 11 日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18

Tel : 0422-30-1904 E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp

Fax : 0422-30-1960 ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

<受講生募集>	平成 28 年度後期武蔵野市寄付講座	p.1-5
<受講生募集>	後期いきいきセミナー	p.6
<大学公開講座>	東京女子大学	p.7
<大学掲示板コーナー>	成蹊大学/日本獣医生命科学大学	p.8-9
<伝言板コーナー>	自由大学銀蹊会	p.9
<事務局からのお知らせ>	武蔵野地域自由大学学長退任のご報告/学生証の有効期限	p.9-10

平成 28 年度後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始!

亜細亜大学「現代教養特講 (宇宙進出の最前線～日本の宇宙実験棟「きぼう」の現在～)」

成蹊大学 「2020 年代の日本ーアジア関係」

武蔵野大学「がんになった時、どう生きますか?～あなたと家族を支えるもの」

講座詳細は 2 ページへ⇒

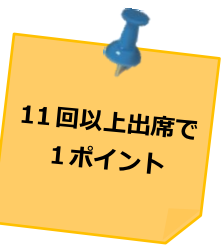
武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および 18 歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学 50 名 (超えた場合抽選)
- 費用：5,000 円 (資料代)
- 申込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込ください (自由大学学生以外の方は②～④)。
 - ①自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話 (0422-30-1904)
 - ②往復ハガキに [希望大学名、住所、氏名 (フリガナ)、電話番号、生年月日、性別、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号] を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送 (ハガキ 1 枚につき 1 講座)
 - ③ハガキ (抽選結果通知用) を持って直接武蔵野プレイス 3 階自由大学事務局窓口へ (ハガキ 1 枚につき 1 講座/自由大学学生はハガキ不要)
 - ④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」 (<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>) から申込
※インターネットでお申込の場合、結果通知の郵送はありませんので、各自申込サイトで確認してください。(結果公開期間：8 月 9 日 (火) ～各大学初日)

■締切：7 月 30 日 (土) 必着

- 受講決定後の提出物：①資料代 5,000 円※必要書類提出時に武蔵野プレイス 3 階自由大学事務局でお支払ください。
 - ②受講同意書…抽選結果通知に同封します。
 - ③証明写真…スナップ写真不可。1 大学につき 1 枚。※成蹊大学は必要ありません
 - ④健康診断書 (結果票) …平成 27 年 8 月 1 日以降受診のもの。

1 大学につき 1 部 (コピー可)。→必要項目は、5 ページをご確認ください。



- テーマ：現代教養特講（宇宙進出の最前線～日本の宇宙実験棟「きぼう」の現在～）
- コーディネーター：大森 克徳（経済学部教授）
- 期間：平成 28 年 9 月 21 日～平成 29 年 1 月 18 日（全 15 回）
- 曜日・時間：水曜日・午後 2 時 30 分～4 時

宇宙技術は、今日、日進月歩の発展を遂げている。気象衛星や GPS 衛星をあげるまでもなく、今や我々の日常生活を宇宙技術抜きに語るのは困難になっている。それだけではなく、宇宙には有人基地が建設され、現在も 6 人の宇宙飛行士が常駐してさまざまなミッションを遂行している。もはや宇宙は地上から見上げるだけの存在ではなくなったのだ。

それでは具体的に宇宙では何が行われているのだろうか。それは何のために実施され、我々の生活や産業にどのように役立つことが期待されているのだろうか。人類が現在の宇宙利用から一歩踏み出して本格的に宇宙進出を始める前に、それらをしっかり理解することが必要である。今回の講座では、実際に有人宇宙活動および周辺業務に携わっておられる多くの方々にご講演をいただく。受講者には今回の聴講を通じて、来る宇宙進出時代に向けて何を準備しておかなければならないかを考えていただきたい。それは新しい科学技術時代を生き抜く現代的教養としての意味をもっている。

回	月 日	テーマ	講師
1	9 月 21 日	オリエンテーション：人類は宇宙に乗り出した～有人宇宙活動のあゆみ～	大森 克徳（経済学部教授）
2	9 月 28 日	国際宇宙ステーション計画～人類史上最大の国際協コラボプロジェクト～	高柳 昌弘（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター上席開発員）
3	10 月 5 日	どうすれば国際宇宙ステーションで宇宙実験ができるか？	嶋津 徹（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター主任開発員）
4	10 月 12 日	宇宙に飛び出す生物たち～宇宙生物科学研究の成果と展望～	東端 晃（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター主任開発員）
5	10 月 19 日	小さな宇宙飛行士「線虫」の冒険	東谷 篤志（東北大学大学院生命科学研究所教授）
6	10 月 26 日	「きぼう」と宇宙機器の設計開発（Design and Development）	榎田 大輔（JAXA 有人宇宙技術センター主任開発員）
7	11 月 9 日	豊かな社会を実現する物質科学～無重力だから分かること～	松本 聡（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター主任開発員）
8	11 月 16 日	無重力を利用した燃焼科学研究～エネルギー、環境、有人宇宙探査への展開～	菊池 政雄（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター主任開発員）
9	11 月 23 日	素粒子と宇宙の謎を探る～高エネルギー宇宙線観測/CALET～	鳥居 祥二（早稲田大学理工学術院理工学研究所教授）
10	11 月 30 日	宇宙飛行士の募集選抜・訓練という仕事	山口 孝夫（JAXA 有人宇宙技術部門きぼう利用センター計画マネジャー）
11	12 月 7 日	「きぼう」の一日 ～運用管制の実際～	小池 暁雄（有人宇宙システム(株) ISS 利用運用部主任技師）
12	12 月 14 日	日本が誇る宇宙ステーション補給機「こうのとり」の開発・運用	宮崎 和宏（JAXA 有人宇宙技術部門 HTV 技術センター主任開発員）
13	12 月 21 日	宇宙エレベーター建設構想	石川 洋二（(株)大林組 宇宙エレベーター要素技術実証研究開発チーム幹事）
14	1 月 11 日	人類の宇宙開発の将来と課題	木部 勢至朗（JAXA 研究開発部門 第 2 研究ユニット特任担当役、生態工学会会長）
15	1 月 18 日	まとめ、修了式	大森 克徳（経済学部教授）

- テーマ：2020年代の日本－アジア関係
- コーディネーター：永野 護（経済学部教授）
- 期間：平成28年9月20日～平成29年1月17日（全15回）
- 曜日・時間：火曜日・午後2時55分～4時25分



11回以上出席で
1ポイント

習近平体制下の中国経済の減速、ASEAN 経済共同体の発足など、2015年以降、アジアは大きな変革期を迎えています。本講座では、2020年の東京五輪後、このアジアはどのような姿へ変貌するのか、そして2020年代の日本－アジア関係はどのように変化してゆくのかを、12人の外部有識者と本学教員が議論します。

本講座は、リーマン危機後の世界経済を牽引し続けた中国経済が政治経済面で変容する中、日本とアジアの関係が2020年代にどのような変貌を遂げるのかを明らかにすることを講座の目的としています。第二次世界大戦から20年後の1960年代半ば、世界経済における英国の退潮が鮮明化し、米国が国際社会で中心的な役割を担うことが明確となりました。2008年のリーマン危機直後には、今度はこの米国が国際経済体制の中心から退く可能性が顕在化しましたが、その後継国と目されていた中国の変調が2015年頃から明らかとなっています。こうした踊り場にある世界の政治経済システムの中で、日本とアジアが東京五輪後にはどのような姿となるのか、日本、中国、インド、米国からの専門家が半年間の講座を通じて議論します。

回	月 日	テーマ	講師
1	9月20日	2020年の日本－アジア関係：ガイダンス	永野 護（経済学部教授）
2	9月27日	メガ FTAs の時代：TPP は東アジアをどう変えるか	木村 福成（ERIA チーフ・エコノミスト、慶應義塾大学教授）
3	10月 4日	未定	川村 隆（株式会社日立製作所相談役、元経済団体連合会副会長）
4	10月11日	すごいインド：インドと日本は最強コンビ	サンジブ・シンハ（前プライス・ウォーターハウス・クーパー・ディレクター）
5	10月18日	2020年の日本・東アジア経済見通し（仮題）	武田 洋子（株式会社三菱総合研究所チーフエコノミスト）
6	10月25日	2020年代の中国と世界経済	長井 滋人（日本銀行国際局長）
7	11月 1日	長期停滞は東アジアでも？	高阪 章（関西学院大学教授）
8	11月 8日	未定	篠原 尚之（前国際通貨基金副専務理事、元財務官）
9	11月15日	中口関係がもたらす日米同盟への影響	永野 護（経済学部教授）
10	11月22日	ドイツから見たアベノミクス	ソフィア・ラトソス（ライプチヒ大学）
11	11月29日	未定	マーチン・ファクラー（前 NY タイムズ東京支局長）
12	12月 6日	経済発展のためのインフラとしての地域通貨安定	小川 英治（一橋大学副学長、日本金融学会会長）
13	12月13日	中国経済の真実	柯 隆（株式会社富士通総研主席研究員）
14	1月10日	アジア経済とアジア開発銀行	ピーター・モルガン（アジア開発銀行研究所シニアコンサルタント）
15	1月17日	総括と展望	永野 護（経済学部教授）

- テーマ：がんになった時、どう生きますか？～あなたと家族を支えるもの
- コーディネーター：小俣 智子・高田 明子（社会福祉学科准教授）
- 期間：平成 28 年 9 月 22 日～平成 29 年 1 月 26 日（全 16 回）
- 曜日・時間：木曜日・午後 2 時 40 分～4 時 10 分 ※第 4 回は水曜日



12回以上出席で
1ポイント

今やがんは 2 人に 1 人が発症する時代です。この現実他人ごとではありません。あなただけでなく、あなたの大切な人ががんになる可能性もあります。平成 18 年にはがん対策基本法が成立し、国レベルのがん対策が展開されています。

「がんとは何か、そしてがんを抱えて生きるとはどういうことか」という問いを中心に据え、病気や治療のこと、がんに関連するボランティアや患者家族の体験、生活を支える資源などについて、学んでいきます。

社会福祉の視点から、いのち、生活、人生をとらえ、自分らしく生きていくことについて、共に学び考えていきましょう。

回	月 日	テーマ	講師
1	9 月 22 日	いのちと病	西本 照真（武蔵野大学学長）
2	9 月 29 日	がんと人間と社会	垣添 忠生（日本対がん協会会長）
3	10 月 6 日	青年期のがんを知ろう ～小児がん経験者の成人医療とAYA世代がん治療の問題点～	石田 也寸志（愛媛県立中央病院小児医療センター長）
4	10 月 19 日	こどものがんを知ろう ～治療と生活への影響	細谷 亮太（聖路加国際病院小児科特別顧問）
5	10 月 27 日	在宅生活を支えるホスピス	内藤 いずみ（ふじ内科クリニック院長）
6	11 月 3 日	骨髄移植とドナー体験	古賀 真美（キャンサーネットジャパン）
7	11 月 10 日	患者の思い ～支え合う存在	天野 慎介（全国がん患者団体連合会理事長）
8	11 月 17 日	院内ボランティアとは ～私たちにできること	小松 美智子（社会福祉学科教授）
9	11 月 24 日	きょうだいの気持ち ～きょうだいを支える	清田 悠代（シブリング種まきプロジェクト代表）
10	12 月 1 日	患者が地域とつながるとき	熊田 博喜（社会福祉学科教授）
11	12 月 8 日	生活を支える 1（療養編）	村本 ゆう子（東京女子医科大学病院 がん患者相談室）
12	12 月 15 日	生活を支える 2（高齢編）	渡邊 浩文（社会福祉学科准教授）
13	12 月 22 日	生活を支える 3（障害編）	高田 明子（社会福祉学科准教授）
14	1 月 12 日	生活を支える 4（こども編）	鈴木 彩（成育医療研究センター）
15	1 月 19 日	がんと就労 ～働き続けるために	田村 里子（WITH 医療福祉実践研究所）
16	1 月 26 日	その人らしく生きる	小俣 智子（社会福祉学科准教授）

※各大学とも、講師・肩書き・日程・テーマ等変更になる場合があります。

i 健康診断書（結果票）の必要項目について

大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**

ご提出いただいた健康診断の結果は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**平成 27 年 8 月 1 日以降受診のもの**が有効です。）

※ご提出いただく健康診断の結果票または診断書について

- ①受診者の氏名
- ②受診日
- ③胸部レントゲンの結果 ※レントゲンフィルムは必要ありません。
- ④医師の総合所見
- ⑤担当医師名 ※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。

の5点が必須となりますので、これから健康診断を受けられる場合はご注意ください。

例 自治体や勤務先で実施している健康診査の結果票

例 病院・診療所で発行される診断書

健康診査結果票

① ②

③

④

⑤

診断書

① 住所 氏名

③ ④

② 平成 年 月 日

所在地 病院名 医師

⑤

※自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。診断書（結果票）の発行が提出日に間に合わない場合には自由大学事務局にご相談ください。



60 才以上の武蔵野市民対象

生涯学習のきっかけさがしと仲間づくりを目的とした、全 13 回の連続講座です。
受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、楽しく活動を行っています。

回	日程	時間	会場	内容/講師
1	9月 5日 (月)	午後1時30分～3時	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9月13日 (火)	午後1時30分 ～ 3時30分★	4階 フォーラム	「スウェーデンに学ぶ高齢者の自立」 大久保洋子 (成蹊大学名誉教授)
3	9月26日 (月)			「伝える・伝わる文章講座～楽しく文章を書くヒント～」 西村良平 (日本エディターズスクール講師)
4	10月 4日 (火)	午前 9時～午後 4時	◎バス見学 JAXA調布航空宇宙センター(ほか)	「武蔵野散策～国木田独歩～」 橋詰静子 (目白大学教授)
5	10月11日 (火)	午後 1時15分～2時45分	総合体育館 1階ダンス室	体操講座「ボディケア」 山本初美 (ヘルシーライフプロジェクト)
6	10月17日 (月)	午後1時30分 ～ 3時30分★	武蔵野プレイス 4階 フォーラム	「18歳だけではない主権者学習」 五十嵐暁郎 (立教大学名誉教授)
7	10月24日 (月)			「吉田東伍－歴史と地理－」 佐藤能丸 (早稲田大学講師)
8	10月31日 (月)			「絵を楽しむこと・描くこと」 滝沢具幸 (武蔵野美術大学名誉教授)
9	11月 7日 (月)			受講生による発表「いきいきビブリオバトル」
10	11月15日 (火)			「源氏物語入門」 松島毅 (早稲田大学高等学院教諭)
11	11月21日 (月)		市民会館 地下1階音楽室	「移りゆく日本の歌～学校で歌われなくなった唱歌～」 KOKOの会
12	11月30日 (水)	午前 9時～午後 5時	◎バス見学 国立能楽堂	「能・狂言の魅力を知る」 三浦裕子 (武蔵野大学教授)
13	12月 5日 (月)	午後 1時30分～3時	武蔵野プレイス 4階フォーラム	閉講式・交歓会

★印：午後3時まで講義。その後、午後3時30分まで発表のためのグループワークなど。

*講師・日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

対 象：武蔵野市在住の60才以上(平成28年9月1日現在)の方45名
超えた場合は抽選。

老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナーの修了生は除く

受講料：無料(ただし、国立能楽堂のチケット代金および昼食代として4,380円、
歌集レンタル料として100円の実費負担あり)

申込み：締切 8月15日(月) *必着*

定員に満たない場合は、しめきり後も参加可能な場合もありますので、
お問い合わせください。

方 法：・往復ハガキに【〒住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・性別・電話番号】をご記入のうえ、
〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス 生涯学習「いきいきセミナー」係へ。

・ハガキを持って、直接武蔵野プレイス3階 生涯学習窓口へ。

・「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」からもお申込みいただけます。

<http://www.musashino.or.jp/place.html> (*8月15日まで)

<抽選結果公開期間> 8月22日(月)～9月5日(月)

*ネットでお申込みの方は必ず申込みサイトでご確認ください。結果通知はお送りいたしません。

いきいきセミナーとは・・・?

昭和41年9月に、高齢者が学ぶ喜びの
体得や生きがいをもって心身ともに健
全な生活をしていくことを目的とした
「学習と仲間作りの場」として「老壮
大学」が開設された。その後、平成15
年度には「老壮セミナー」、さらに平成
21年度には「いきいきセミナー」と名
称を改めた。現在は1年間に2回前期
と後期の講義を、市民が参加しやすい
東西の会場に分けて実施している。



お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野生涯学習振興事業団及び武蔵野文化事業団
が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営の必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。

お問合せ 武蔵野市立武蔵野プレイス 生涯学習支援係 電話 30-1901
主 催 武蔵野市教育委員会

東京女子大学〈2016 年度夏季特別講座〉

テーマ「現代世界の性・結婚・親族：人類学の視点から」

3 回以上出席で
0.5 ポイント

回	日 程	講義題目	講 師
A	9月3日(土) 午前10時～正午	現代世界における「血の絆」	宇野 公一郎 (東京女子大学教授)
B	9月3日(土) 午後1時～3時	少子高齢化と文化の役割	森木 美恵 (国際基督教大学上級准教授)
C	9月4日(日) 午前10時～正午	親族のつながりについて考える ～インドの逸脱者の事例から～	國弘 暁子 (早稲田大学文学学術院准教授)
D	9月4日(日) 午後1時～3時	中国社会文化研究における宗族	轟 莉莉 (東京女子大学教授)

■受講料：1 コマ 1,000 円 (武蔵野地域自由大学学生および学生は半額 [当日、学生証を持参])

※受講料は、当日会場にて現金でお支払いください。

■定員：各回 250 名 (申込先着順)

■申込方法：①～③のいずれかの方法でお申込みください。学生の場合は、必ずその旨明記してください。

①Web 以下の URL から申込フォームにアクセスの上、申込み。

<https://office.twcu.ac.jp/form/16kakikouza/>

②e-mail 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・
講義 No.(A～D)を書いて support@office.twcu.ac.jp に送信する。

③ハガキ 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・
講義 No.(A～D)を書いて【〒167-8585 東京都善福寺 2-6-1
東京女子大学 教育研究支援課】に郵送する。

■申込期限：8月24日(水)まで

■会場：東京女子大学

■申込・問合せ：〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1 東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係
【TEL 03-5382-6470】

または、公式サイトをご覧ください。http://office.twcu.ac.jp/

大学公開講座受講時のお願い

講座に出席の際は、用意されている出席簿にお名前・自由大学学籍番号等をはっきりと記入してください(※講座によって出席簿の様式は異なります)。自由大学学籍番号が書かれていない場合や、文字が判読できない場合、ポイント付与の対象外となる場合がございますのでご注意ください。

また、講座によっては、自由大学学生専用の受付や出席簿が用意されています。一般の方向けのものとお間違いのないよう、ご注意ください。

※亜細亜大学・成蹊大学・日本獣医生命科学大学・武蔵野大学のポイント対象となる公開講座の情報は、次号掲載予定です。



大学掲示板コーナー

自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

<成蹊学園シェイクスピア・ウィーク 2016>

みどころ解説講演会

日 程	演 題	講 師
9月24日(土) 午後1時30分～3時30分 (開場：午後1時)	シンメトリーが壊れる悲劇	小野 俊太郎(文芸評論家)

■会場：成蹊大学3号館102教室 ☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場にお越しください。

公演

日 程	演 目	演 者
9月25日(日) 午後1時30分～3時30分 (開場：午後1時) 予定	「ロミオとジュリエット」 ※通訳・字幕なし。	英国ケンブリッジ大学ペンブルック劇団

■会場：成蹊大学4号館ホール

■費用：無料

■申込方法：FAXまたはEメールにて、①観覧希望人数(4名まで)、②代表者氏名

③ご希望の連絡先(Eメールアドレス、FAX番号、電話番号のいずれか)をお送りください。

■申込先：シアタープランニングネットワーク

【FAX 03-5384-8715】または【Eメール seikei.romeojuliet2016@gmail.com】

■申込期間：8月15日(月)～9月16日(金) ※定員になり次第、受付終了。応募多数によりご入場いただけない場合のみご連絡。

■問合せ(講演会・公演共通)：成蹊学園国際教育センター

【FAX 0422-37-3865】または【Eメール siis-event@jc.seikei.ac.jp】

<日本獣医生命科学大学 語学講座(フランス語)>

日 程	テーマ	講 師
9月26日、10月3・17・24日、11月7・14・21・28日、12月5・12・19・26日、平成29年1月16日、2月13・20日(全15回)	絵本と字幕でフランス語を	黒木 朋興 (日本獣医生命科学大学非常勤講師)

■曜日・時間：月曜日・午後6時～7時30分

■定 員：約30名(申込先着順) ※希望者多数の場合、最大50名まで受け入れ

■受講料：無料

■対 象：フランス語を学んだ経験がある社会人、および日本獣医生命科学大学学生

■会 場：第一校舎B棟313講義室(予定)

■申込方法：往復ハガキにて『語学講座』受講希望」と明記のうえ、①住所、②氏名、③年齢・性別、④電話番号をお送りください(8月12日(金)必着)。

■申 込 先：日本獣医生命科学大学 教務・学生課 〒180-8602 武蔵野市境南町1-7-1

■問 合 せ：教務・学生課【TEL 0422-31-4151】

「武蔵野地域五大学からのお知らせについて」

各大学の公開講座などのチラシ・ポスターを、武蔵野プレイス3階の

- ①全館事務室窓口（自由大学事務局窓口）脇のチラシラック
- または
- ②「生涯学習担当からのお知らせ」掲示板に設置しています。

武蔵野プレイスにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

※時期によっては、大学からのお知らせが無い場合もございます。ご了承ください。



伝言板コーナー

掲載内容についてのお問合せは、各問合せ先までお願いします。

<仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）>

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費 1,500 円	飛山 堪子 0422-44-2155

■活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数 66 名、月例会開催。

平成 28 年度の主な行事：会員発表、ミニ・ブリッジ講習会、音楽鑑賞、履修科目情報交換、講演会、バス研修、市内施設見学

<伝言板コーナー掲載希望の方へ>

A「おいでください（日程が決まっている催し）」と B「仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）」の 2 種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」（自由大学事務局にて配布）に記入のうえ、お申込ください。
自由大学ホームページ（<http://www.jiyu-musashino.org/outline/messageboard.html>）でも詳細をご覧ください。

※原稿提出の期限は、自由大学通信最終ページにある「NEXT」でお知らせしていますが、掲載がない場合には自由大学事務局までお問合せください。

事務局からのお知らせ

武蔵野市教育委員会より武蔵野地域自由大学学長退任のご報告

平成 28 年 3 月 31 日をもって、長倉三郎武蔵野地域自由大学学長が退任されました。

長倉三郎先生は、平成 15 年より武蔵野地域自由大学の初代学長として就任され、長きにわたり、本市の高度で継続的、体系的な生涯学習の場づくりにご尽力いただきました。これまでの功績に感謝申し上げるとともに、厚く御礼申し上げます。

なお当分の間、武蔵野地域自由大学学長は五大学の学長に担っていただきます。

「武蔵野市生涯学習スポーツ課」

i 学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新を希望される方は武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて早めのお手続きをお願いいたします（郵送不可）。

また有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますが、再登録のお手続きをされると、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

【更新時必要書類】

①住民登録が確認できるもの（健康保険証・運転免許証など）

※お忘れの場合、再度お越しいただくこととなりますのでご注意ください。

②現在の学生証

※武蔵野市在勤で申請する方は、

- (1) 社員証等（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示
- (2) 在勤証明書等の提出
- (3) 学生証更新申請書内「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印のいずれかで在勤を確認します。



学生証の有効期限	更新手続き期間
2016/07/31	5月1日～ 7月31日
2016/08/31	6月2日～ 9月1日
2016/09/30	7月1日～ 9月30日
2016/10/31	8月1日～ 10月31日

この日付をご確認ください！

NEXT

次回の自由大学通信は8月下旬頃に発行予定です。

武蔵野地域五大学共同講演会を中心にのご案内いたします。お楽しみに！

※次回発行の自由大学通信 Vol.52 の伝言板コーナーに掲載希望の方は7月15日（金）までに自由大学事務局にご連絡ください。

武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail jiyu-daigaku@musashino.or.jp

ホームページ URL <http://www.jiyu-musashino.org/index.html>

休館日 水曜日（祝日と重なる場合は開館し、翌日休館）、

年末年始、図書特別整理日

開館時間 9:30～22:00

